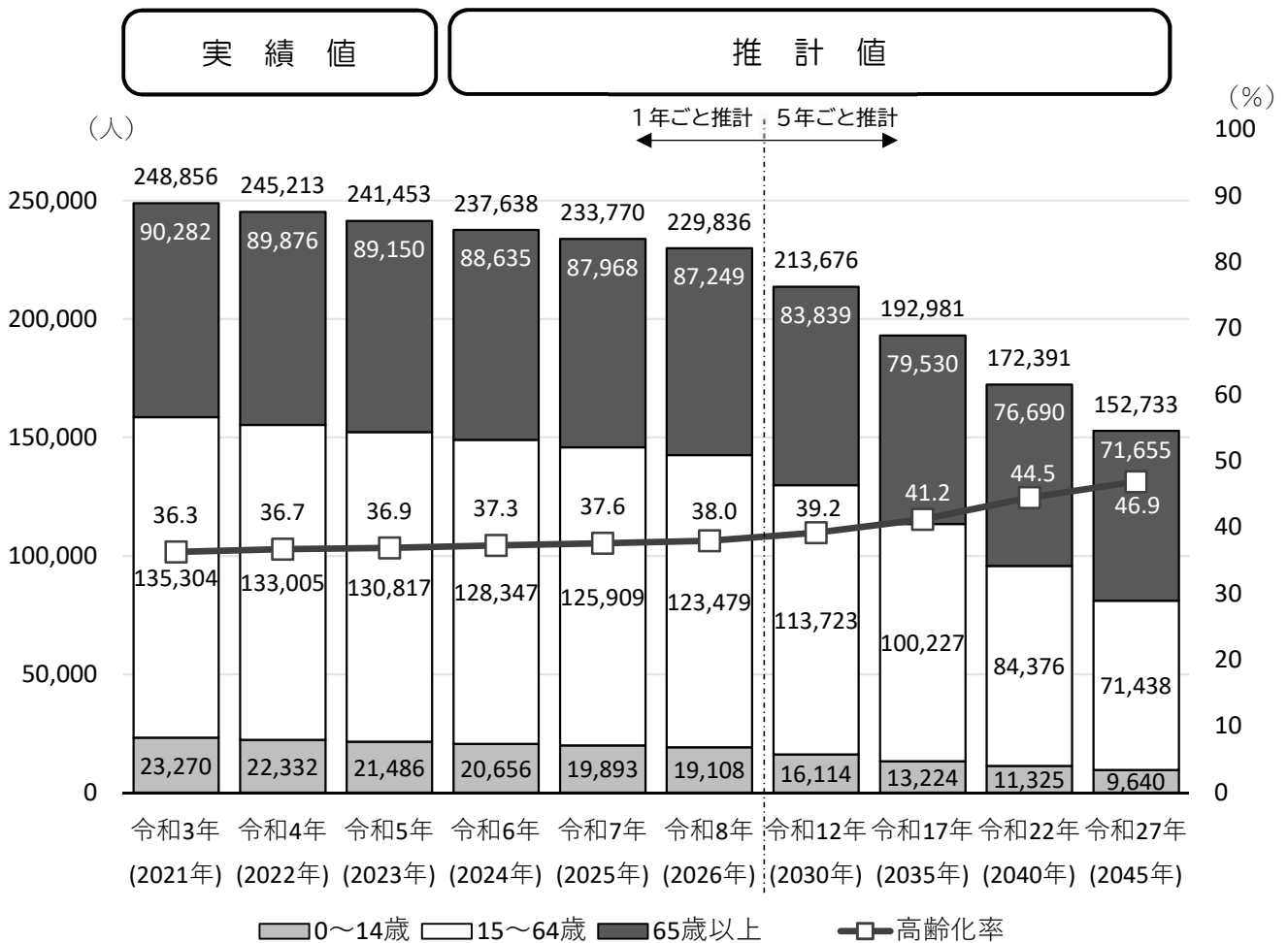


1 高齢者数・世帯等の状況

(1) 人口と高齢化率

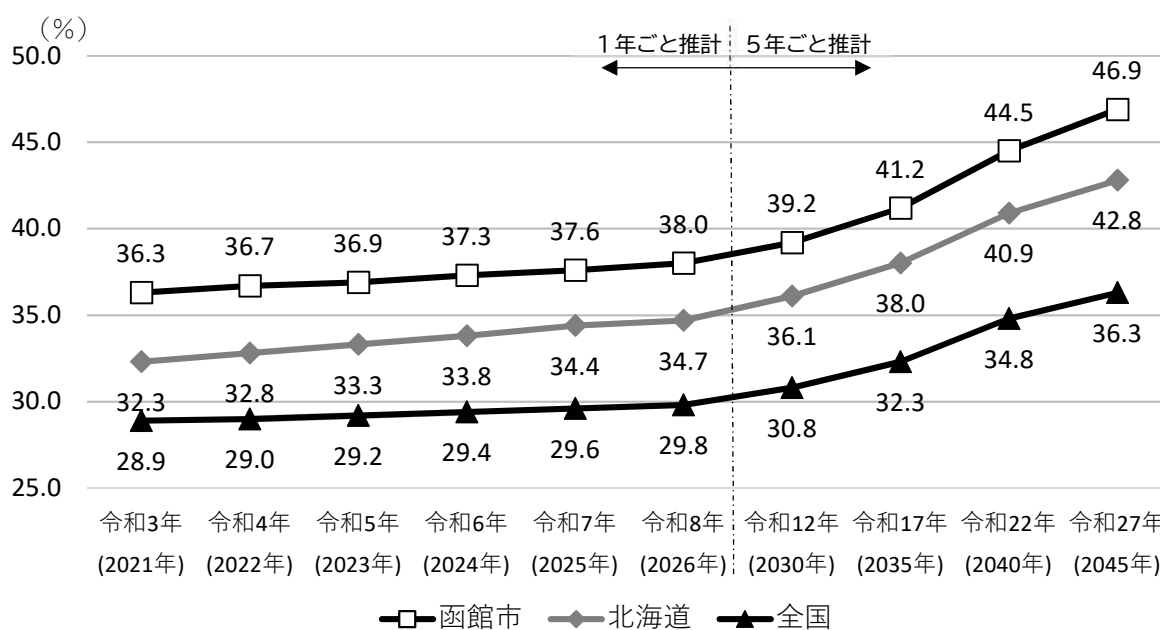
本市の総人口は減少傾向にあり、高齢者数、生産年齢人口ともに減少していくものと見込まれますが、65歳未満の人口の減り方が、高齢者数の減り方を上回るため、今後も高齢化率は上昇していくことが予測されます。

また、本市の高齢化率は国や北海道より高く、今後もその傾向は続くものと考えられます。



- * 令和8年(2026年)までは各年表記, その後は令和12年(2030年)から5年毎の表記
- * 令和3年(2021年)~令和4年(2022年): 住民基本台帳の9月末時点実績値
- * 令和5年(2023年): 住民基本台帳の8月末時点実績値(暫定値: 9月末時点が確定次第修正)
- * 令和6年(2024年)~令和27年(2045年): 住民基本台帳(平成30年(2018年)~令和4年(2022年)の各年9月末時点, 令和5年(2023年)の8月末時点を暫定利用)の各歳人口を基にコーホート変化率法により独自推計した値

【 参考：全国・北海道と比較した高齢化率の推移 】

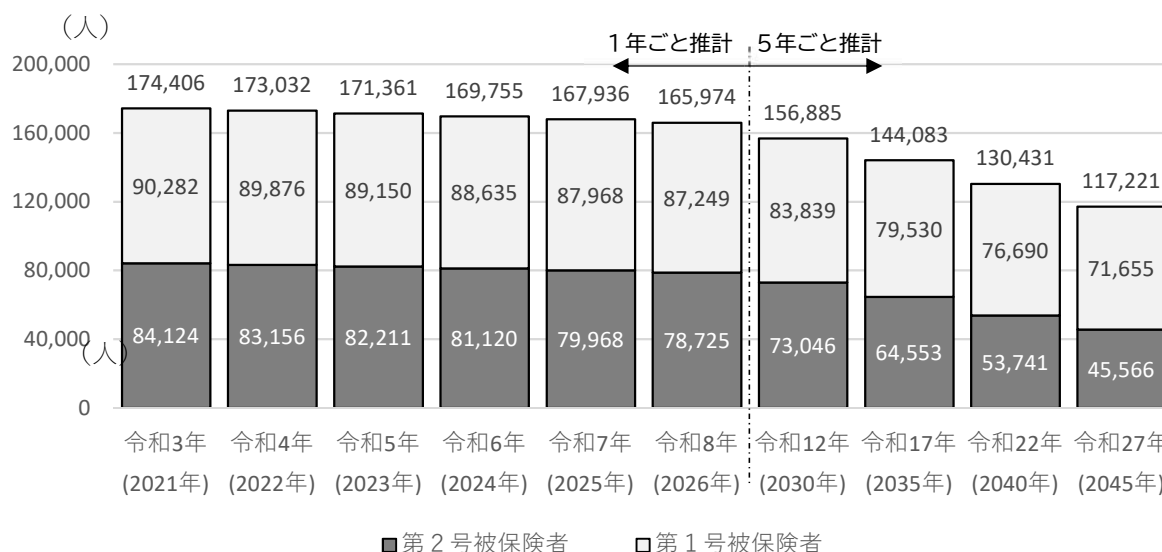


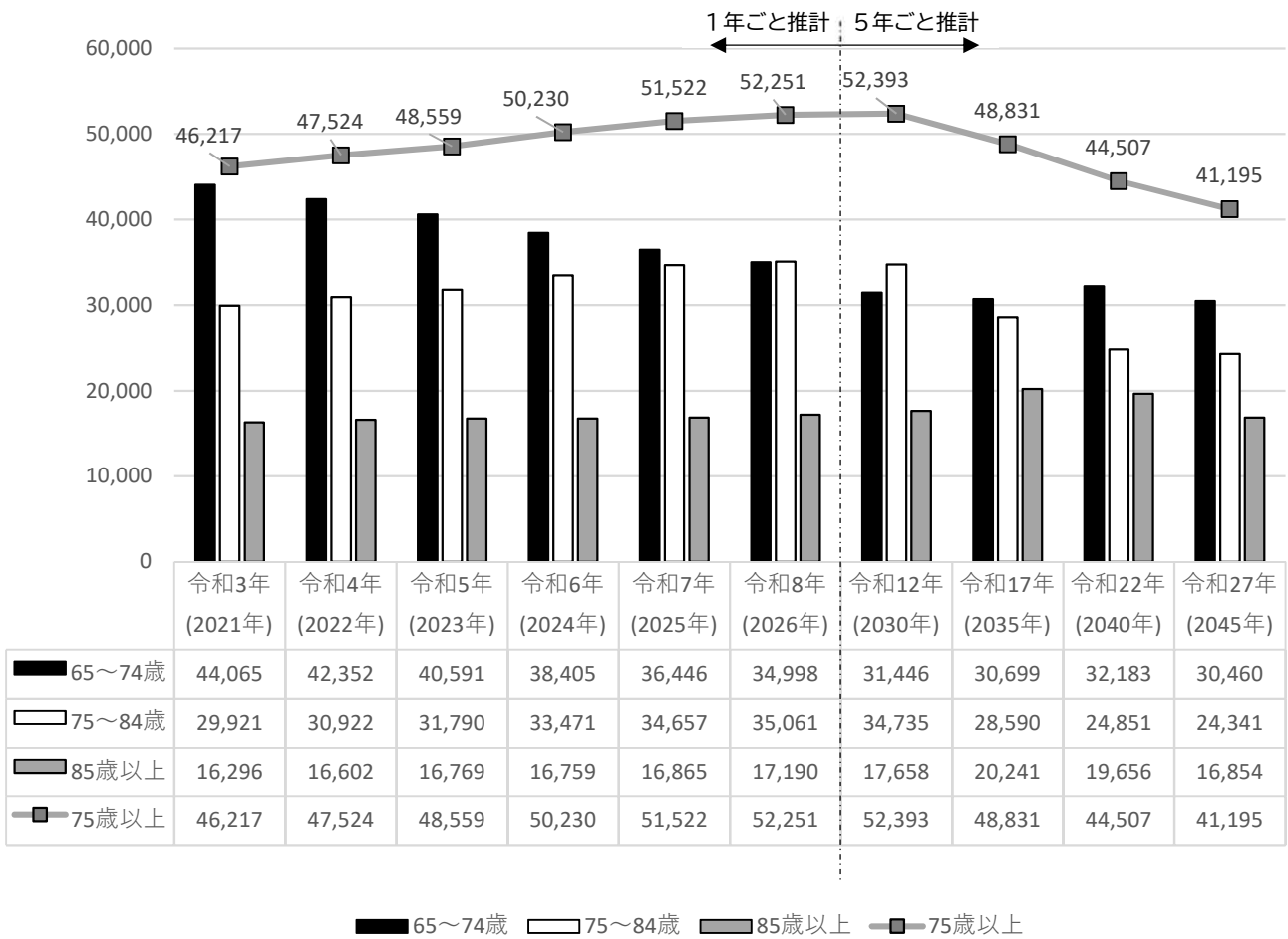
* 令和8年（2026年）までは各年表記，その後は令和12年（2030年）から5年毎の表記
 * 全国，北海道の数値は，国立社会保障・人口問題研究所による推計値（全国：令和5年（2023年），全道：平成30年（2018年）推計）

(2) 介護保険被保険者数

介護保険事業計画では，住民基本台帳における高齢者を第1号被保険者，40歳から64歳までの方を第2号被保険者としています。

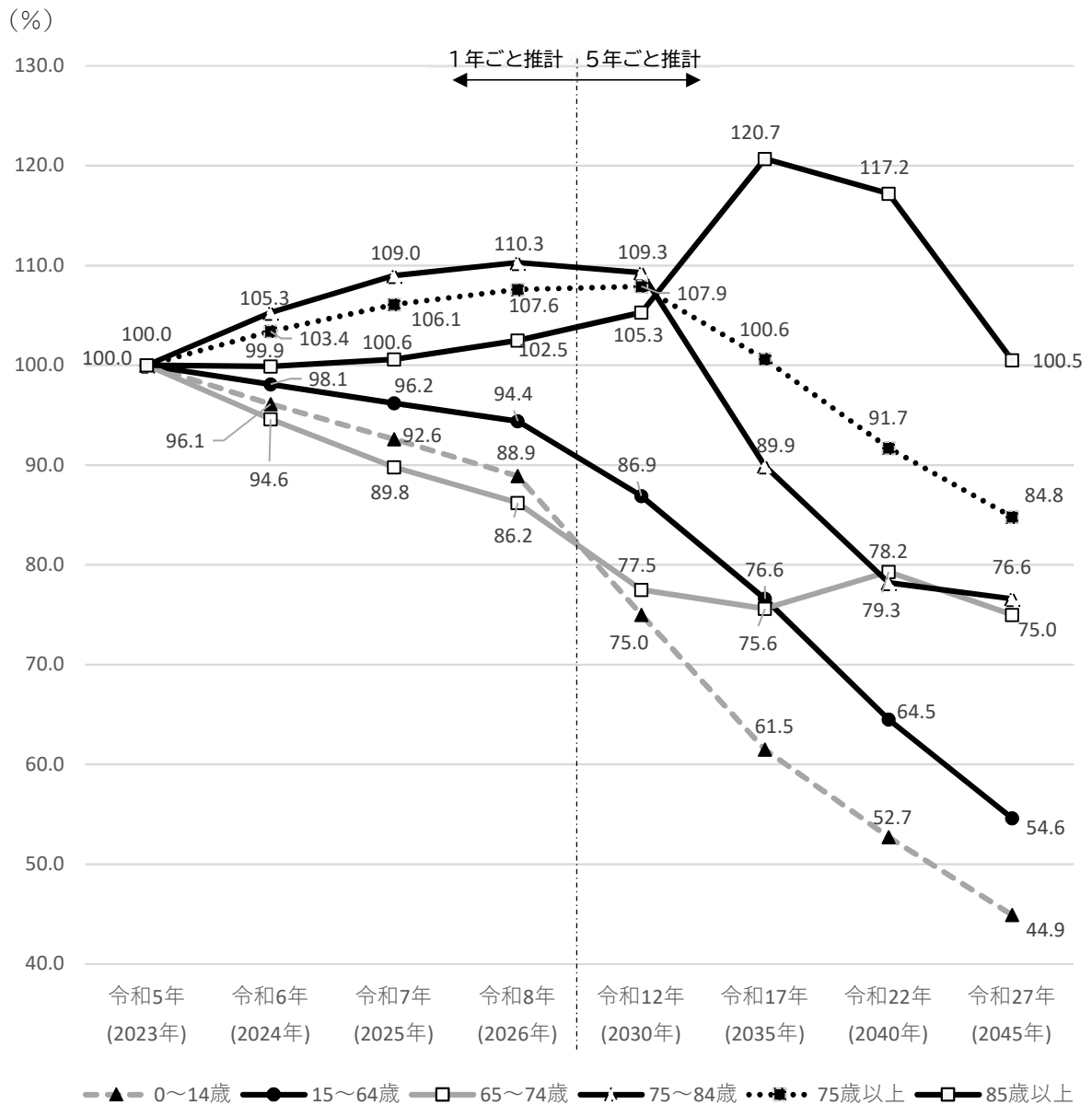
今後，第1号被保険者数，第2号被保険者数ともに減少していくことが見込まれますが，第1号被保険者の中でも介護ニーズが高い75歳以上の後期高齢者は令和12年（2030年）頃まで，このうち85歳以上の高齢者は令和17年（2035年）頃まで増加を続けるものと予測されます。





- * 令和8年(2026年)までは各年表記, その後は令和12年(2030年)から5年毎の表記
- * 令和3年(2021年)～令和5年(2023年): (前ページ含む) 住民基本台帳の9月末時点実績値(令和5年のみ暫定的に8月末時点実績値)
- * 令和6年(2024年)～令和27年(2045年): (前ページ含む) 住民基本台帳(平成30年(2018年)～令和4年(2022年)の各年9月末時点, 令和5年(2023年)の8月末時点を暫定利用)の各歳人口を基にコーホート変化率法により独自推計した値

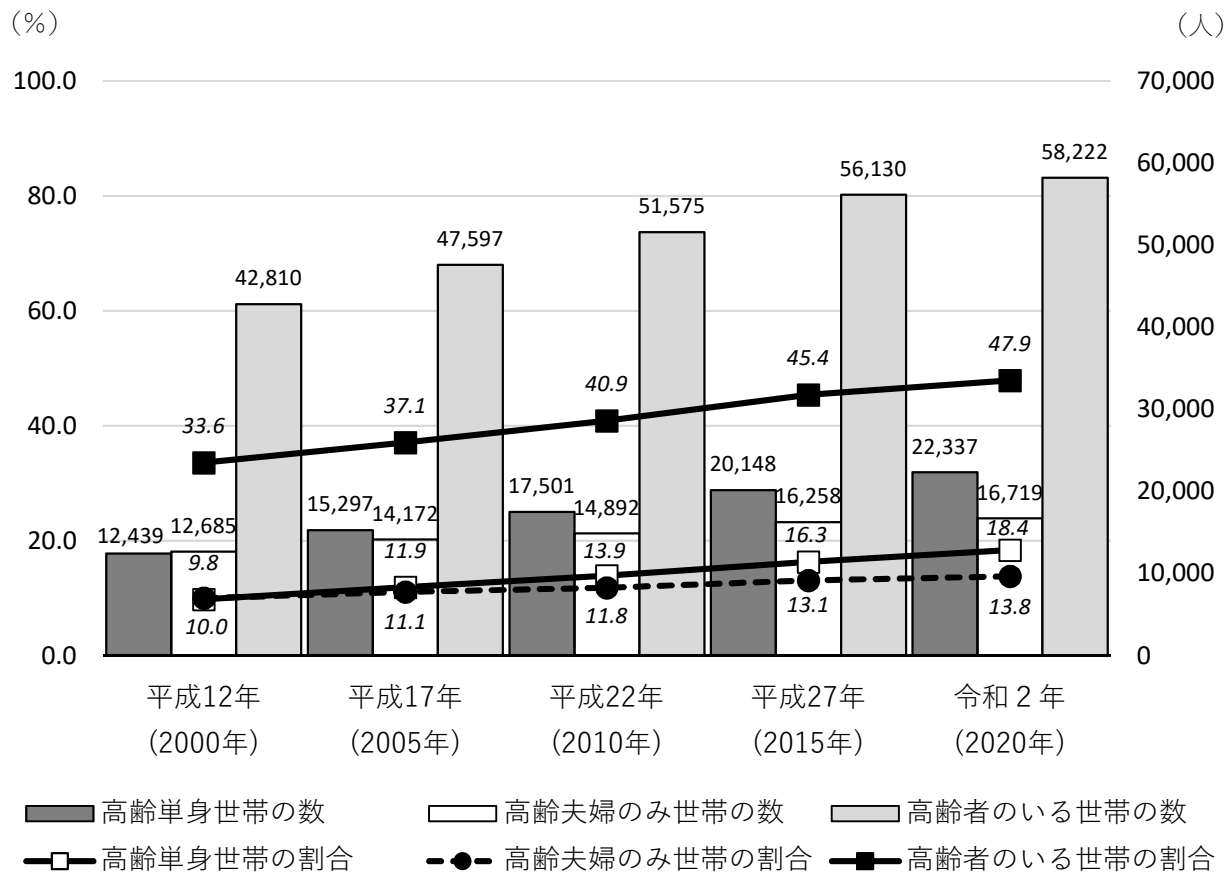
【 参考：2023年8月末時点をもととした場合の年齢区分ごとの増減推移 】



- * 令和8年（2026年）までは各年表記，その後は令和12年（2030年）から5年毎の表記
- * 令和5年（2023年）：住民基本台帳の8月末時点実績値（暫定的に8月末時点実績値）
- * 令和6年（2024年）～令和27年（2045年）：住民基本台帳（平成30年（2018年）～令和4年（2022年）の各年9月末時点，令和5年（2023年）の8月末時点を暫定利用）の各歳人口を基にコーホート変化率法により独自推計した値

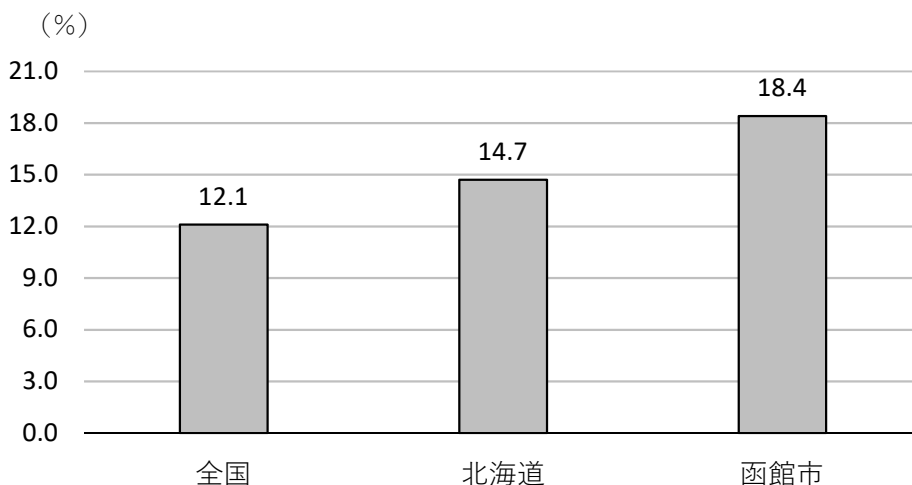
(3) 高齢者の世帯状況

本市では一般世帯に占める高齢単身世帯の割合は増加傾向であり、令和2年（2020年）の国勢調査の結果では一般世帯のうち18.4%が高齢単身世帯であり、国や北海道と比較して高い状況にあります。



* 出典：国勢調査

【 参考：2020年国勢調査結果における一般世帯に占める高齢単身世帯の割合の比較 】



* 出典：国勢調査